

保護者の皆様・地域の皆様へ

梅雨独特の蒸し暑い日が続きます。気温が30度を越えたり、熱中症指数が「28」を越えて「厳重注意」となったりする日が続きます。学校ではプールの学習が始まり、今日は2年生が気持ちよさそうに水の中で体を動かしていました。

今年も、昨年同様に「密」を避けるために、一度にプールの学習を行うのは2クラスまでとしていますので、入れるクラスと入れないクラスが出来てしまいます。先週は、火曜日から木曜日までが気温が低く入水できなかつたので、今年はまだ一度もプールに入っていないという子供もいます。待ち遠しい子もいることでしょう。早く全てのクラスが入水出来るようにと願っています。

蒸し暑い日が続くと心配なのが熱中症です。プールサイドはもちろん、校庭や体育館でも水筒を身近なところにおいてこまめに給水をとるようにしながら学習活動を続けています。しかし、心配なのはマスクです。口の周りに熱がこもり、顔が真っ赤になってしまうこともあります。体育の授業や屋外では、マスクを外して良いことを繰り返し指導していますが、3年間に渡るマスク着用の習慣で、マスクを外すことに怖さを感じる子供も見られます。



学校では、下校前に熱中症を予防するためにマスクを外して良いことを重ねて指導するようにしています。登下校時にマスクを外して歩いている児童を目にすることが増えると思いますが、どうか温かく見守ってくださるようお願いいたします。

6月21日 校長 三村 悟